

日本カイハツとコンパニオンが日本料理産業展に出展



(株)日本カイハツミートは5〜7日の3日間東京ビックサイトで開催されたインターフードジャパン2013のホテル・日本料理産業展に、(株)ノムラの協力で(株)ミート・コンパニオンとの共同出展(写真)した。展示会には「おきなわ和牛」や「あか毛和牛」、「Mの国の黒豚」などを展示・試食を通じて販促を積極的に仕掛けた。会場には外食関係者も多数来場したことで、食べて、見てもらって展示品の食肉を実感してもらおう活動を通じて今後の商談に意欲を見せていた。とくに注目は、あか牛を熟成したロースやモモ肉、豚肉の熟成豚、おきなわ和牛を原料とした5種類の加工品は来場者の人気を集めていた。

モスフードサービスの26年3月期は売上高6・4%増

モスフードサービスの平成26年3月期第1四半期連結業績は、売上高154億7100万円(前年同期比6・4%増)、営業利益1億7500万円(同41・4%減)、経常利益2億7700万円(同22・1%減)、四半期純利益は1億7900万円(同20・0%減)となった。セグメント別に見ると、同社グループの基幹事業であるモスバーガー事業では①主力ハンバーガー商品のリニューアル②新デザートブランド「カップパティシエ」の立ち上げ③朝食市場の開拓④リチャージ型プリペイドカード「モスカード」の推進⑤海外出店の強化などの施策を展開し、売上高143億300万円(同6・5%増)、営業利益6億8800万円(同19・2%減)となった。なお、通期の業績予想に変更はない。

モランボンが小分けタイプのキムチチゲなど鍋用スープを発売

モランボン(株)は15日から、精肉売場向け商品として、豆乳と焙煎ねりごまのクリーミーな和風鍋が楽しめる「旨だし仕込みごま豆乳鍋用スープ」(750g、税込参考小売価格367円)や、1人前から楽しめる小分けタイプの「韓の食菜 キムチチゲの素」(30g×8、同399円)を新発売する。「韓の食菜 キムチチゲの素」は、同社のキムチ造りの技を取り入れた本格的な味わいの、使い切りキムチチゲの素。使いやすい液体の小分けタイプなので、少人数世帯や小さい子供がいる家庭でも大人だけで本格的なキムチチゲが楽しめる。

また、定番のちゃんこ鍋用スープに「塩味」を追加。「醤油味」「味噌味」もリニューアルし「極みだしちゃんこ鍋用スープ」シリーズとして新発売する(750g、同367円)。「塩味」は肉のおいしさを引き立てる岩塩を使用。鶏ガラのダシを効かせ、香味野菜の旨みを合わせている。